

第2章 施設整備の実績

第1節 日常生活圏域ごとの地域密着型サービスの施設整備の実績

(1) 日常生活圏域と地域密着型サービス

(i) 日常生活圏域

第3期計画において、住み慣れた地域での生活継続が可能となるような基盤整備を進めるため、本市においては、次のとおり、6つの「日常生活圏域」を定めました。

《日常生活圏域》

日常生活圏域	中学校区
A圏域	中ノ郷、北、西、福部中学校区
B圏域	東、南、桜ヶ丘、国府中学校区
C圏域	江山、高草中学校区
D圏域	湖東、湖南中学校区
E圏域	河原、用瀬、佐治中学校区
F圏域	気高、鹿野、青谷中学校区

(ii) 地域密着型サービス

地域密着型サービスは、第3期計画から、新たなサービスとして創設され、保険者である市町村が指定権限を有します。

《地域密着型サービスの種類》

- ア) 認知症対応型共同生活介護（グループホーム）
- イ) 認知症対応型通所介護（認知症デイサービス）
- ウ) 地域密着型介護老人福祉施設入居者生活介護（小規模特別養護老人ホーム）
- エ) 地域密着型特定施設入居者生活介護（小規模介護専用型有料老人ホーム等）
- オ) 小規模多機能型居宅介護
- カ) 夜間対応型訪問介護

(2) 施設整備の実績

ア) 認知症対応型共同生活介護（グループホーム）

地域間格差の是正を図るため、第4期計画期間中にA、E、Fの3つの圏域に、各1か所のグループホームの整備を計画し、目標どおりの整備を行うことができました。

日常生活圏域	第4期計画期間中の整備			現 状 (定員)
	計画数 (定員)	整備年度	整備数 (定員)	
A圏域	1か所 (9人)	22年度	1か所 (9人)	4か所 (45人)
B圏域				5か所 (72人)
C圏域				2か所 (27人)
D圏域				1か所 (9人)
E圏域	1か所 (9人)	22年度	1か所 (9人)	2か所 (18人)
F圏域	1か所 (9人)	22年度	1か所 (9人)	2か所 (18人)
計	3か所 (27人)	22年度	3か所 (27人)	16か所 (189人)

イ) 認知症対応型通所介護（認知症デイサービス）

このサービスは、在宅の認知症高齢者が主な利用者であり、利用者数が伸びていなかったため、新たな整備計画は見込みませんでした。事業者のサービスの実施希望に応じて、適切に指定を行いました。

日常生活圏域	第4期計画期間中の整備			現 状 (定員)
	計画数 (定員)	整備年度	整備数 (定員)	
A圏域		21年度 より休止	△1か所 (3人)	5か所 (51人)
B圏域				2か所 (24人)
C圏域		21年度 22年度	1か所 (12人) 1か所 (3人)	3か所 (27人)
D圏域				2か所 (24人)
E圏域				
F圏域				1か所 (12人)
計		21年度 22年度	△1か所 (3人) 1か所 (12人) 1か所 (3人)	13か所 (138人)

ウ) 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護（小規模特別養護老人ホーム）

介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）のうち、定員が29人以下の施設です。新たな整備の計画数は定めず、指定を制限しました。

日常生活圏域	第4期計画期間中の整備			現 状 (定員)
	計画数(定員)	整備年度	整備数(定員)	
A圏域				
B圏域				
C圏域		23年度	△1か所(20人) 小規模特養から特養 に転換	0か所(0人)
D圏域				
E圏域				
F圏域				
計		23年度	△1か所(20人)	0か所(0人)

エ) 地域密着型特定施設入居者生活介護（小規模介護専用型有料老人ホーム等）

介護専用特定施設のうち、定員が29人以下の施設です。新たな整備の計画数は定めず、指定を制限しました。

日常生活圏域	第4期計画期間中の整備			現 状 (定員)
	計画数(定員)	整備年度	整備数(定員)	
A圏域				
B圏域				
C圏域				
D圏域				
E圏域				
F圏域				
計				

オ) 小規模多機能型居宅介護

このサービスは、在宅での生活継続の支援を行なうための仕組みと捉え、本市全域にバランスよく、4か所の計画数を定めて整備を促進し、11か所の整備を行いました。

日常生活圏域	第4期計画期間中の整備			現 状 (定員)
	計画数(定員)	整備年度	整備数(定員)	
A圏域	2か所(50人)	21年度 22年度 23年度	1か所(25人) 1か所(18人) 1か所(15人)	5か所(107人)
B圏域		21年度 22年度 23年度	1か所(24人) 1か所(24人) 1か所(18人)	8か所(190人)
C圏域		22年度	1か所(15人)	2か所(40人)
D圏域	1か所(25人)	22年度	1か所(18人)	2か所(43人)
E圏域		21年度 23年度	2か所(41人) 1か所(12人)	5か所(103人)
F圏域	1か所(25人)	22年度	1か所(20人)	3か所(63人)
計	4か所(100人)	21年度 22年度 23年度	4か所(90人) 5か所(95人) 3か所(45人)	25か所(546人)

カ) 夜間対応型訪問介護

夜間の定期巡回や通報システムによる夜間専用の訪問介護ですが、施設整備の計画数は定めませんでした。

過去の実績としては、平成18年4月に1か所開設されましたが、同年10月に休止、平成19年6月に廃止となり、現在、このサービスを行っている事業者はありません。

第2節 緊急整備に基づく施設整備の実績

国の経済危機対策に基づき、平成22年3月、介護基盤の緊急整備として特別養護老人ホーム70床の整備促進を第4期計画へ追加し、整備を行うことができました。